



国

保



通

信

薬のはなし ～自分の健康は自分で守る～

■セルフメディケーションのすすめ

◎セルフメディケーションとは

自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調はOTC医薬品（※参照）を購入し、自分で手当てをするという考えを持つことです。

※OTC医薬品…薬局・薬店・ドラッグストアなどで処方せん無しで購入できる医薬品

◎セルフメディケーションのメリット

- ★健康管理の習慣が身に付く
- ★医療や薬の知識が身に付く
- ★通院が減ることで、医療費の増加を防ぐ

セルフメディケーションを活用して自分自身の健康を保持しましょう。



■ポリファーマシーに気をつけよう

ポリファーマシーとは「必要以上の薬を服用することで、副作用などの有害事象のリスクが増加すること」を指します。

必要以上の薬は減らすことが大事ですが、薬を使わなくていいということではありません。薬と上手に付き合うために次のことを心掛けましょう。

- ★処方された薬は、指示に従い服用する。自己判断でやめない
- ★お薬手帳を1冊にまとめ、必ず記録を残す
- ★むやみに薬を欲しがらない

◎お薬に関する通知をします

「ポリファーマシー」をみなさんで考えるきっかけづくりとして、対象者には11月末に通知書の送付を予定しています。

自己判断をせずに、まずはかかりつけ医や薬剤師、薬局に通知を見せて相談してみましょう。

◎通知にご理解ください

一定期間の処方情報を条件にあてはめて通知していますので、適正に薬を処方されている人（減薬などが必要でない人）にも通知が届く場合があります。

問い合わせ 市民課 保険年金係 ☎0952-75-2159

連
載

総合診療科／腎臓内科・透析



総合診療科

はな だ たか し
花田 嵩史

（診察日：水曜（午後））

このたび、10月より毎週水曜日の午後に総合診療科外来で診療を担当させていただきますこととなりました。

総合診療科は高血圧や糖尿病などの生活習慣病をはじめ、発熱や咳、頭痛、腹痛など一般的な症状から原因がはっきりとしない症状まで、幅広く対応いたします。ちょっとした体調の変化や気になる症状など、どんなことでも遠慮なくご相談ください。

多久市・小城市の皆さまの健康を守り、疾病を抱えた方々を継続的に支える医療を提供してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



腎臓内科

よし はら ま き
吉原 万貴

（診察日：水（午前））



腎臓内科（透析担当）

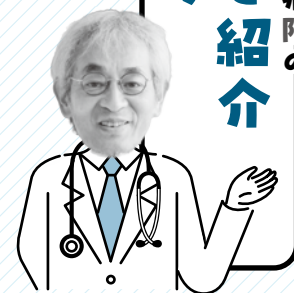
いの う え よ う こ
井上 葉子

（診察日：月・水・金）

腎臓内科では、佐賀大学病院から派遣された腎臓内科専門医が慢性腎臓病（CKD）や腎不全、高血圧、尿たんぱく・血尿、電解質異常など、腎臓に関わる幅広い病気の診療を水曜日に行っています。人工透析は月・水・金の午前と午後に実施しています。明るく新しい透析室で、合併症の治療や食事、生活指導を通して、患者様の透析ライフがより良いものになるよう全力でサポートいたします。心と身体のめぐりを整える医療を、温かく丁寧に提供してまいります。

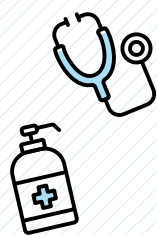


医師を紹介
します



院長 佐藤 清治

公立病院としての役割を果たすべく既存の診療を更に強化し新たな診療科を追加しました。
このコーナーでは各診療科の医師をご紹介します



次号は
脳神経外科・脳神経内科です

問い合わせ 公立佐賀中央病院 ☎0952-20-3400

Taku City Public Relations Magazine 2025.11 | 18